令和４年度全国高等学校ハンドボール選抜大会
第46回北信越地区予選大会

令和5年2月3日（金）～2月5日（日）　会場：いしかわ総合スポーツセンター

成　績　表

男子1位リーグ

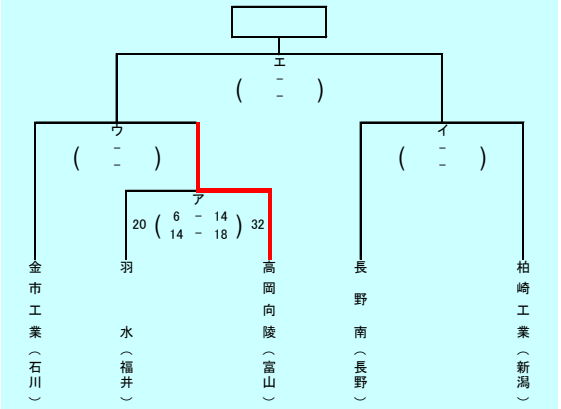
	氷見	小松工業	北陸	東海大学付属諏訪	新潟明訓	勝	負	分	勝点	得失点	順位
氷見（富山）		× 27（15－13 12－15）28	（－ －）	（－ －）	○ 45（25－9 20－9）18	1	1	0	2	26	
小松工業（石川）	○ 28（13－15 15－12）27		× 26（11－16 15－17）33	（－ －）	（－ －）	1	1	0	2	−6	
北陸（福井）	（－ －）	○ 33（16－11 17－15）26		○ 27（15－7 12－11）18	（－ －）	2	0	0	4	16	
東海大学付属諏訪（長野）	（－ －）	（－ －）	× 18（7－15 11－12）27		○ 30（17－3 13－11）14	1	1	0	2	7	
新潟明訓（新潟）	× 18（9－25 9－20）45	（－ －）	（－ －）	× 14（3－17 11－13）30		0	2	0	0	−43	

女子1位リーグ

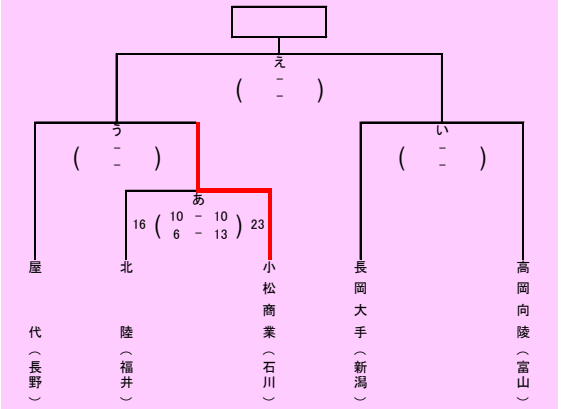
	東海大学付属諏訪	氷見	巻	小松市立	福井商業	勝	負	分	勝点	得失点	順位
東海大学付属諏訪（長野）		× 12（8－20 4－17）37	（－ －）	（－ －）	× 10（5－19 5－23）42	0	2	0	0	−57	
氷見（富山）	○ 37（20－8 17－4）12		○ 37（15－3 22－1）4	（－ －）	（－ －）	2	0	0	4	58	
巻（新潟）	（－ －）	× 4（3－15 1－22）37		× 13（2－21 11－19）40	（－ －）	0	2	0	0	−60	
小松市立（石川）	（－ －）	（－ －）	○ 40（21－2 19－11）13		○ 25（10－7 15－7）14	2	0	0	4	38	
福井商業（福井）	○ 42（19－5 23－5）10	（－ －）	（－ －）	× 14（7－10 7－15）25		1	1	0	2	21	

リーグ戦順位決定は、ポイント方式による。勝ち＝2、引き分け＝1、負け＝0とする。
順位の決定は次の方法で行う。
A. ポイント数が多いチームが上位となる。
B. ポイント数が同じチームが複数の場合には、次の方法で順位を決定する。
（獲得可能のポイント数の25%に達しないチームは除く）
（a）得失点差の多いチームが上位。
（b）得点数の多いチームが上位。
（c）チーム間の対戦結果、（1または複数）勝ちチームが上位。
C. 上記Bの方法で、まだ順位が決定できない場合は、次の方法で決定する。
（a）全競技の得失点差の多いチームが上位。
（b）全競技の総得点の多いチームが上位。
ただし、棄権があったときは12対0とする。ただし、リーグ戦の順位決定から除くこととする。

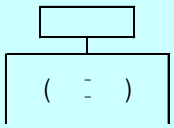
男子2位トーナメント



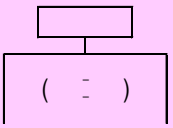
女子2位トーナメント



男子第4代表決定戦



女子第3代表決定戦



男子第4代表決定戦，女子第3代表決定戦の結果より全国大会出場校は以下のチームとする

男子	女子
第1代表＿＿＿＿＿＿	第1代表＿＿＿＿＿＿
第2代表＿＿＿＿＿＿	第2代表＿＿＿＿＿＿
第3代表＿＿＿＿＿＿	第3代表＿＿＿＿＿＿
第4代表＿＿＿＿＿＿	